

## 会 議 録

会議の名称	平成 29 年度 第 3 回文化財審議会
開催日時	平成 29 年 1 月 26 日(木) 15 時 00 分～16 時 30 分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	吉川節男委員、佐々木真理子委員、大久保善郎委員、大根田委員、 塩入たま江委員、杜多堯慶委員、松本伸行委員、 事務局（鳥海課長、和田副課長、堀主査、佐藤主事）
欠席者	なし
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 議案事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)市指定文化財の諮問について</li> </ol> </li> <li>2. 報告事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)人間東部地区文化財保護連絡協議会研修について</li> <li>(2)水子貝塚公園復元住居の修理について</li> <li>(3)その他</li> </ol> </li> <li>3. その他</li> </ol>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市定文化財（諮問・答申）に関する資料</li> <li>・人間東部地区文化財保護連絡協議会研修資料</li> <li>・水子貝塚公園復元住居の修理に関する報告資料</li> </ul>
公開・非公開	公開（傍聴人 0 人）
会議録確認	吉川委員

## 会議内容

あいさつ（議長、課長）

### 1. 議案事項

#### (1)市指定文化財の諮問について

事務局：前回、教育委員会より諮問を受けた指定候補の中から3件の文化財（大澤家文書・林家文書・打越式土器）について、実際に資料を見たとうえで市指定文化財に適切かどうか協議していただいた。今回、意見をまとめ、答申文書の内容についてご検討いただきたい。

事務局：前回の意見をもとに作成した答申書の案について、ご意見を伺いたい。

委員：指定候補3件の指定理由については、それぞれの保存状態や文化財としての価値を踏まえており、良いと思う。

委員：1か所、文字が抜けている部分があるので、訂正をしていただきたい。

委員：打越式土器の指定理由で、土器型式といった専門的な文言が入るが、わかりやすくした方がよいのではないか。

事務局：考古学という学問上の統一した用語であるため、ご理解いただきたい。

事務局：付帯意見についても意見を伺いたい。

委員：指定候補は確かに文化財という共有の財産ではあるが、地域の歴史を記したのものであるので「地域遺産」という文言を入れたほうが親しみがわくのではないか。

委員：現在、小学校では資料館等で出前授業を行ったりして、歴史資料の活用を行っているが、中学校や高校でも、もっと活用できるように要望したい。

委員：市民には、まだまだこれらの資料を知らない人が多くいるし、新たに市民となった人たちも富士見市にどういった歴史があるのか知りたいはずである。資料館での見学だけでなく、公民館等でその地域だけの歴史の講座などを行ったり、巡回展をしたり、活用に力をいれてほしい。

委員：指定文化財を利用したイベント等も検討してもらいたい。

事務局：市指定となると保存管理にも力をいれなければならないので、実物を触らせるといったことは難しいが、古文書等は複写資料もあるので講座等への活用には対応している。また、巡回展など可能な範囲での活用は検討していきたい。

委員：学校ではタブレットを利用して情報を検索するといったことも増えている。市としても学校側がどんな形態の資料を求めているのか、また、子どもに面白いと思わせる資料のあり方・活用方法を研究してほしい。

事務局：いただいた意見をまとめ、修正を行うので確認し、了承を得たい。

— 事務局による修正 —

委員：答申書については、この文書で良いと思う。

## 2. 報告事項

### (1)入間東部地区文化財保護連絡協議会研修について

— 事務局より報告 —

### (2)水子貝塚公園復元住居の修理について

— 事務局より報告 —

- ・第1号住居の解体が終了。2月末には完成予定。

次回会議      6月を予定。後日、調整する。

